11
November
2011
No.155

あなたに届けます JAから

なのはな

IBUSUKI

JA Magazine Nanohana

第60回鹿児島県畜産共進会
（10月８日霧島市、姶良中央家畜市場）

JAいぶすき
編集発行:いぶすき農業協同組合
〒891-0516鹿児島県指宿市山川成川3830
TEL.0993-35-3411
http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html

第60回鹿児島県畜産共進会

10月8日、霧島市の姶良中央家畜市場で第60回鹿児島県畜産共進会が開催されました。今回は、来年長崎県で開催される第10回全国和牛能力共進会に向けてのプレ全共として取組まれ、成雌牛区・高等登録群の出品区が新たに設けられた中で、県内各地から76頭の牛が出場し、5部門で、発育体積や資質品位などの審査が入念に行われました。

JAいぶすき管内からは、若雌1区に開聞地区の松山清隆さんのきらら2の3が出場し、最優秀賞を受賞、若雌2区に山川地区の新村利文さんのいちごが出場し、優秀賞を受賞されました。また、多額購買者表彰もとりおこなわれ、㈲水迫畜産と㈲畠久保牧場が受賞されました。

会場では、食肉・特産品の販売等も行われ、多くの人で賑わいました。

審査の様子

多頭購入者表彰を受賞された、
㈲水迫畜産（右）・㈲畠久保牧場（中）

松山清隆さんのきらら２の３

新村利文さんのいちご

安心・安全・ヘルシーな苗を提供

鹿児島県立山川高等学校は9月29日、校内のハウス前でバイオさつまいも苗引き渡し式を開催し、生徒・ＪＡ部会関係者・ＪＡ関係者など約80名が参加しました。今年で19回目の開催となり、引き渡しを受けたＪＡいぶすきの西村組合長は「山川高校の先生・生徒の皆様には毎年、バイオテクノロジーの技術を駆使し、増殖を重ねて優良なバイオ苗を供給して頂き、敬意を表します。」と感謝の言葉を述べました。生徒の一人は「伝統を絶やさないよう、農家のために良い苗を届けて行きたい。」と意欲を語りました。

山川さつまいも部会の桑鶴直勝部会長は「これからも農家のために、安心・安全な苗を育てて欲しい。」と生徒達を激励しました。山川地区で紅さつまを植えている部会員は約40名。苗は山川地区のさつまいも農家に配布されることになっています。

提供された苗は、早い作型で12月中旬から下旬に植付けを行ない、来年の5月頃に出荷予定です。ＪＡでは年間数量800トン・販売額1億5，000万円を計画しています。

生徒からバイオ苗を受け取る西村組合長(右)

青年部指宿支部プチあぐりスクール

ＪＡいぶすき青年部指宿支部は10月6日、指宿小学校で2年生2学級の児童を対象に、生産者の立場から食べることの大切さを伝えるために紙芝居を読んで話をしました。

また、家庭科室では指宿支部の女性部による小松菜の入った団子づくりや、野菜の汁を混ぜたゼリーなど、子供たちが野菜をおいしく食べることが出来る様なメニューでお菓子づくりも実施しました。生徒は団子を丸める作業に興奮したり、出来立ての団子をおいしく食べたり大変好評でした。

後迫孝青年部指宿支部長は「青年部では平成18年からさつまいもやもち米の栽培から料理体験を中心に食育活動をして来ており、今年は少し趣向を変え不安もあったが、子供たちのとても喜ぶ顔が見ることが出来き、実施して良かった。次回も楽しめる食育を企画したい。」と話しました。

青年部指宿支部が毎年取り組んでいるプチあぐりスクールでは、平成23年度は指宿小学校の低学年を中心に1階の全クラスにがうりでグリーンカーテンを設置しました。

設置されたグリーンカーテン

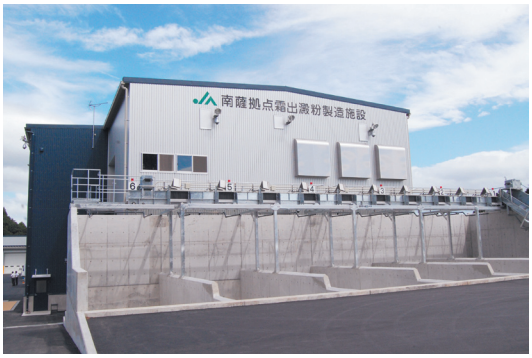
紙芝居を楽しむ指宿小の児童

JA南薩拠点霜出でん粉工場操業安全祈願祭

JA南薩拠点霜出でん粉工場操業安全祈願祭・原料用甘しょ生産振興検討会が9月14日、南九州市知覧町のJA南薩拠点霜出でん粉工場で、開催されました。祈願祭には関係者約70名が参加し、9月25日から稼働する同施設の安全を祈願しました。

同施設は南薩地区の甘しょ生産基盤の拡充と生産振興に資することを目的とし、地区における安定生産と生産農家の経営安定を図るため、新たな技術の導入、製造工程管理が可能な「食品工場としての甘しょでん粉工場」で、全量食品用途として販売されます。工場運営主であるJA南薩甘しょでん粉協同事業体はJAいぶすき・JA南さつま・JAさつま日置の3JAで運営されています。本年の操業期間は9月25日～12月10日を予定しており、3JAで2万トンの集荷数量を見込んでいます。

安全を祈願する関係者



操業を開始したJA南薩拠点霜出でん粉工場

第35回鹿児島県農協利用者年金友の会ゲートボール大会

第35回鹿児島県農協利用者年金友の会ゲートボール大会が10月13日、鹿児島市中山町のふれあいスポーツランドで開催されました。開催式では85歳以上の出場選手に贈られる特別賞の受賞者を代表し、当JA管内・丹波チームの上川路盛仁さん（95歳）が受賞されました。競技は、県内各地の予選を勝ち抜いた15JA60チームが参加し、全12コートで激戦が繰り広げられました。当JA管内からは、9月9日に開催された第38回JAいぶすき年金友の会秋季ゲートボール大会の上位4チームが参加し、花水木チームが見事に勝ち抜いて第3位に輝きました。

特別賞に輝いた上川路さん（右）

第３位に輝いた花水木チーム

敬老の日ふくれ菓子プレゼント

当ＪＡ指宿地区女性部では、毎年女性部ＯＢの高齢者の皆様へふくれ菓子のプレゼントを実施しています。今年も９月16日、女性部役員が加工センターでふくれ菓子を作り、手紙を添えて各班長の協力を得て104名の皆様にプレゼントしました。

吉鶴廣子指宿地区女性部長、松下友子副部長からプレゼントを手渡された田代ユミさん（83歳）は、「81歳で乳がんになり手術をしました。毎年健診を受けていたおかげで早期発見が出来て、今はこんなに元気にしています。皆様も毎年健診を受けて下さい。」と力強く話して下さいました。

プレゼントを渡され笑顔の田代さん（中）

いぶすき農協野菜部会協議会 役員と常勤役員と語る会開催

当ＪＡは18日、指宿市内のホテルで平成23年度いぶすき農協「野菜部会協議会役員と常勤役員」と語る会を開きました。各野菜部会役員をはじめ、ＪＡ役職員、県経済連など計45名が出席しました。

いぶすき農協野菜部会協議会　前村千香男会長は「農家が期待する回答が得られれば、ＪＡの経営にも貢献出来る。活発な意見交換の場としたい。」と述べました。意見交換会では堆肥の管理問題から、そらまめ選果機の早期導入について、また購買店舗廃止後の対応策について等が挙げられ、各担当者より回答・説明があり、部会役員は真剣に耳を傾け、熱心に意見交換を行いました。

活発な意見交換の場となった語る会

女性部職員サークル 開講式・陶芸教室

当ＪＡ女性部は10月５日、指宿総合支所で女性部職員サークル開講式と陶芸教室を開催しました。女性部員・ＪＡ職員など約30名が参加し、今年度の活動についてアンケートを実施しました。陶芸教室では、初めて体験する人も多く、苦労しながらもそれぞれが個性的な作品を作っていました。吉鶴廣子指宿地区女性部長は「今年度、初めて開催することが出来ました。日頃の疲れを癒して楽しんで下さい。」と挨拶をしました。女性部職員サークルは、昨年の６月に結成され、活動を通じ女性職員、家族の交流を深めながら、ＪＡ学習会や生活文化活動に取り組む事を目的としています。

陶芸作りに挑戦した参加者

いぶすき観葉フェア2011秋

当ＪＡ観葉植物部会は９月13日、指宿市の観葉植物流通センターで「いぶすき観葉フェア２０１１秋」を開催しました。県外からの各市場関係者・生産者・ＪＡ役職員等、約100名が参加し、下温湯正弘部会長は、「指宿は観葉だけではなく、花壇苗・切り花・熱帯果樹等、花と緑の総合エンターテイメントとなる基礎的な要因を持っており、その中心を観葉が担えれば良いと考えております。皆様と一緒に盛り上げて行きましょう。」と挨拶。生産者のブースでは、各市場関係者と商談が行われ、賑わいました。２日目は農場の視察も行われました。

賑わった観葉フェア

TPPでどうなる？
日本の農業、経済、暮らし
もう一度じっくり考えよう

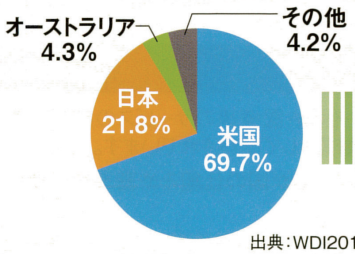
今年3月の東日本大震災以降、経済界などから「復興のためにも早期参加が必要」というTPP（環太平洋連携協定）交渉への参加を求める声が再び高まっており、11月中旬にホノルルで開かれるAPEC（アジア太平洋経済協力会議）首脳会議を前に、TPP参加問題が大きな山場を迎えることになります。

TPP交渉への参加は、被災地の現状や農家の心情を無視するだけでなく、国民の生活や国としての在り方を一変させかねない大きな問題です。JAグループでは、あらためてTPP反対を訴えるとともに、いま一度国民の皆さんとわが国の在り方や今後の農業、私たちの生活について考えてみたいと思います。

TPPがもたらすものは経済成長ではなく日本経済のさらなる悪化

TPP交渉参加国のうち、日本の輸出先となり得る市場は米国市場のみです。しかし米国は、自国への輸出に依存した世界の経済成長を拒否しており、逆に米国からの輸出を増加させ、国内雇用を創出しようとしています。また、日本では為替リスクを回避するため、すでに多くの大企業が海外移転による現地生産を進めています。その一方で、海外移転できない中小企業は、関税撤廃による安価な製品の大量輸入により、現在以上に厳しい価格競争にさらされることになります。その結果、日本経済を長年苦しめているデフレの悪化、賃金引き下げなど、日本経済のさらなる悪化をもたらされることが懸念されます。

TPP交渉参加9ヵ国に日本を加えた10ヵ国の内需規模の比較（2007年）



出典：WDI2010（IMF）

- TPP参加9カ国に日本を加えた**GDPシェアは、日米で90%**以上であり、日米以外は、輸出依存度の高い経済規模国のみ
- オバマ大統領は、2010年の一般教書演説において**今後5年間で輸出を倍増**すると表明するとともに、グローバル・インバランス問題の原因である**米国の過剰消費・貿易赤字の是正**に乗り出す意思を表明。

➡TPPで増えるのは日本の輸出ではなく、米国からの輸入

「TPPに参加しても例外が認められる」のは極めて困難

「TPPに参加しても、コメなどを関税撤廃の例外としたり、一定の経過期間を設けることは可能」との主張がありますが、TPP交渉に参加する米国など農産物輸出国は、こうした例外扱いを否定しています。現在のP4協定において例外化されているものは、宗教上の理由など特別なものに限られていることからも、例外措置が可能との根拠のない見通しを持ってTPPへ参加することは極めて危険です。

平成23年5月12日　米国下院農業委員会　公聴会

クロフォード下院議員
（共和党：アーカンソー州）

- 韓国とのFTAにおいてコメを例外としたことは悪い前例であり、TPPにおいては米国産のコメの市場アクセス拡大のため、いかなる例外も認めるべきではない。

カーク米国通商代表

- TPP交渉において、われわれは全ての参加国に対して全ての品目を自由化交渉の対象とするよう求めている。韓国のコメ市場は非常に保護主義的であり、米国はさらなる市場開放に向けた圧力をかけ続ける。

平成23年5月24日
米国・アジア太平洋協会

ニュージーランドのグローサー貿易大臣

- TPPにおいては、全ての品目が関税撤廃の対象であり、コメや砂糖を例外扱いするべきではない。

TPPに参加しても日本に不利なルールを丸飲みさせられるだけ

TPPに参加して日本に有利なルールづくりをする必要があるとの主張がなされますが、最終的には米国が中心となって策定されたルールを強要されるという形になるだけで、わが国にはマイナスにしかなりません。

ウィキリークスに掲載された ニュージーランド外交貿易省マーク・シンクレア TPP首席交渉官の発言（米国大使館公電より）

「TPPが将来のアジア太平洋の通商統合に向けた基盤である。もし、**当初のTPP交渉8カ国でゴールド・スタンダード（絶対標準）に合意できれば、日本、韓国その他の国を押しつぶすことができる。それが長期的な目標**だ」

「米国との自由貿易協定は長年の目標ではあったが、広く一般に信じられているように国内産業にとってエルドラド（理想郷）となることはあり得ない」

出典：日本農業新聞記事より抜粋

貿易等に関する米国から日本への要求事項

日米経済調和対話（平成23年2月）

①郵政（米国企業との対等な競争条件の確立）
②保険（米国企業との対等な競争条件の確立）
③運輸・流通・エネルギー（自動車の基準緩和）
④農業関連課題（残留農薬問題・食品添加物）
⑤医薬品・医療機器

その他5項目

これら以外にも輸入牛肉の月齢制限の撤廃などさまざまな要求を突きつけられる可能性

食品安全性に与える影響

- TPP参加により、輸入肉用牛の月齢制限が緩和され、牛海綿状脳性（BSE）リスクのある牛肉が日本国内に入ってくる危険があります。
- 現在日本で禁止されているポストハーベスト農薬（収穫後使用農薬）が使用可能となり、さらには、有機農産物の残留農薬規制を緩和させられることが想定されます。また、食品添加物については、日本では認められていないものについても、国際規格で認められているという理由で認可を求められる懸念があります。
- 遺伝子組み換え食品等の輸入拡大も懸念される上に、遺伝子組み換えである旨の国内表示ルールに対して、「貿易障壁」としてルール変更が求められる恐れがあります。

TPPに参加した場合…

BSEリスクの増大

米国では・・・

◆年間出荷肉牛の**1％程度**しか検査していない

◆ＢＳＥの可能性のある「へたり牛（歩けなくなった牛）」のうち、**無検査で出荷**されているものもある等の実態にあった。

⇒これらの牛がそのまま出荷されてくる可能性

ポストハーベスト農薬が使用可能に

残留農薬規制の緩和

食品添加物の認可拡大

食の安心・安全が脅かされる

出典：関岡英之「国家の存亡」（PHP新書）をもとに全中作成

農業以外の分野に与える影響

- TPPの作業部会では、農畜産物や工業製品等の関税撤廃（下図 □ ）だけでなく、金融・保険・医療等のサービスの自由化や、植物検疫・公共事業の入札制度等の国内制度の規制緩和・撤廃など、幅広い分野が交渉対象として議論されています。
- TPPに参加することによって、一部の工業製品の輸出拡大による経済的メリットと引き換えに、わが国の仕組みや基準が一変し、私たちの将来のくらしに大きな影響が及ぼされます。

市場アクセス（農業）	政府調達
市場アクセス（工業）	原産地規則
サービス（クロスボーダー）	検疫等
サービス（電気通信）	投　資
知的財産権	環　境
サービス（金融）	労　働

ほか、合計24分野

TPP参加

われわれの社会・生活が一変

食の安全・安心の仕組みが崩壊
・米国産牛肉の輸入制限の緩和
・農薬・食品添加物等の基準緩和

労働環境が激変
・外国人労働力により日本人の雇用が喪失

地域医療が崩壊
・労働市場開放により地域医療が崩壊

地域経済へ大打撃
・公共事業の入札が海外企業にも開放され、地元企業はコストの安い海外企業と競争

出典：内閣官房資料をもとに全中作成

JAグループ

いぶすき菜の花㈱が企画する焼酎「ありがとう…感謝」

当ＪＡの子会社、いぶすき菜の花㈱が企画する焼酎「ありがとう・・・感謝」が人気を呼んでいます。歌手の小金沢昇司氏プロデュースによる商品で贈答用の売れ行きが好調です。小金沢氏といえば言わずと知れた北島ファミリーの一員で、氏のヒット曲「ありがとう・・・感謝」を商品名として採用しています。地元南さつま地方産の芋を使用し、優良ふるさと食品コンクールで農林水産大臣賞を受賞した㈲大山甚七商店で仕込みを行っており、品質は折り紙つきです。贈答用等、個別のお問い合わせにも対応しています。商品に関するお問い合わせは、いぶすき菜の花㈱（電話０９９３－２２－４５１１）までお願いします。

売れ行きが好調な「ありがとう…感謝」

ＴＰＰ参加を阻止し ふるさとを守る県民総決起大会

ＪＡグループ鹿児島は10月22日、鹿児島市内のホテルで「ＴＰＰ参加を阻止しふるさとを守る県民総決起大会」を開催しました。農業関係者のほか、行政・医療・建設・漁業・商工団体や消費者など約２０００名が参加しました。ＪＡグループ鹿児島の松﨑俊明ＴＰＰ対策本部長（県中央会会長）は「文化や人の絆、古里の緑を守るために、鹿児島の地からＴＰＰ断固反対の声を上げようではないか。」と県民の幅広い結束を呼び掛けました。大会終了後は市内繁華街の天文館と鹿児島中央駅前でＴＰＰ反対のちらしを配布し、県民の理解を求めました。

約2000名が集まった県民総決起大会

２０１１年度ＪＡいぶすき畜魂祭ならびに研修会

当ＪＡ・畜産部会会議・鹿児島県肉用牛振興協議会指宿支部は11月２日、「２０１１年度ＪＡいぶすき畜魂祭ならびに研修会」を指宿中央家畜市場・開聞総合体育館（サブアリーナ）で開催しました。畜産農家・関係機関、ＪＡ役職員など約200名が参加し、かねてから我々のために命を捧げてくれている家畜への鎮魂の意をこめて神事を執り行いました。畜魂祭後は、開聞総合体育館にて研修会が行われ、南薩家畜保健衛生所の保正明防疫課長が「家畜伝染病予防法の改正と防疫衛生対策の重要性」について講演を行いました。

神事を執り行った畜魂祭

せり市情報（税抜）

市　場：揖宿中央
せり日：2011年９月22日（木）開催

項目名	子牛		
	めす	去勢	合計
入場頭数	115頭	108頭	223頭
売却頭数	115頭	108頭	223頭
合計価格	37,902,000円	45,807,000円	83,709,000円
最　高	549,000円	572,000円	572,000円
最　低	144,000円	249,000円	144,000円
平均価格	329,583円	424,139円	375,377円
平均体重	258kg	277kg	267kg

支所紹介　成川支所

山川地区の成川支所は、隣接する成川保育園の子供達の元気な声と笑顔が溢れる明るい支所です。子供達に負けない様、元気に毎日の業務を行っております。より多くの地域住民・組合員の皆様にご利用して頂ける様に努めて参りますので、ご相談だけでも気軽にお立ち寄り下さい。

指宿市山川成川1182．TEL．0993－34－0052

後列左から、内薗（ＬＡ）、田上（営業推進班長）、和田（支所長）吉崎（購買）、
前列左から、肝付（購買）、室屋（金融・共済）、都外川（窓口）、横山（窓口・公金兼務）
新村（窓口）、永吉（市役所山川庁舎・公金）

こんにちはAコープです！

Aコープで販売している「安心・安全」農協ハム

地球のおいしさ、鹿児島から 農協ハム 30周年

鹿児島県産の原料にこだわり、「安心・安全」で「おいしい」農協ハムは今年で30年を迎えました！これからも鹿児島県産にこだわり続けます。

農協ハムを製造している

「鹿児島協同食品株式会社」

に伺いました！

30 ありがとう 農協ハム誕生30年

食肉加工課
重田課長

ロースハム

ウィンナー

★徹底した、衛生管理のもと、鹿児島黒豚・茶美豚の素材の良さを活かしたこだわりの商品を作っています。

農協ハムおすすめレシピ！

茶美豚ロースハムのサラダいなり

行楽シーズンです！お弁当にどうぞ！

＜材料＞2人分

茶美豚ロースハム1パック・エーコープいなり揚げ10枚
すしめし2杯分・レタス　2～3枚・ミニトマト、いり卵、
鮭フレーク・かいわれ大根などお好みの具材適量

＜作り方＞①.茶美豚ロースハムは半分にきり、その他の具は飾りつけやすい大きさに切ります。
②.揚げの縁を少し内側に折り曲げ、茶美豚ロースハムとレタスを片側に沿わせるように入れ、すしめしを大さじ1ずつ詰めます。
③.ミニトマトやいり卵、野菜などお好みの具を彩りよくトッピングします。

Aコープえい大川店おすすめ「黒豚ウィンナー」

濱田　忠子

組合員の皆様、いつもご利用ありがとうございます。私のオススメは「黒豚ウィンナー」これからの季節お鍋に入れてもおいしいですよ！

Aコープえい大川店　電　話：0993-38-2515　営業時間：朝9時30分～夜19時30分

理事会だより

平成23年10月27日、第10回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

【協議内容】

○ 南部支所土地収用に伴う建設委員の選任について

○ 中小企業等金融円滑化法に基づく取組み状況および今後の対応並びに、開示・行政庁報告の対応について

○ 与信取引に関する利用者への説明態勢にかかる規則の一部改正について

○ 貸出金の貸出決定について

【報告事項】

○ 自主点検実施状況について

○ 平成23年度9月末実績報告について

○ 平成23年度減損兆候（平成23年8月末試算）について

○ 全国監査機構による期中監査結果について

①全国監査機構監査、期中監査における服部公認会計士の見解について

②期中改善事項に（案）について

○ 全国監査機構、期中監査における重要事項に係る服部公認会計士の見解について

○ 第3次JA経営健全化対策に対する取組み状況報告（平成23年度上半期末基準）について

○ 平成23年度上半期JAモニタリングの報告について

○ 平成23年度組合員加入促進運動実績報告について

○ 定年退職者の再雇用について

○ 平成23年度 県下統一「JAバンクウィンターキャンペーン」実施要領について

○ 購買未収金流動化運動の取組みについて

○ 平成23年度 冬季JAいぶすきふれあい電化ショー開催要領について

○ 第37回 鹿児島JA農業機械大展示会開催要領について

○ 新西方支所・一般取扱所（石油類販売）の消防組合指摘に伴う廃止について

○ そら豆種子低温処理事故経過報告について

○ 購買未収金の報告について　他

おくやみ（敬称略）

（平成23年8月1日～平成23年9月30日）

【喜入】

川村　園枝（76）
牧薗　哲也（95）

【指宿】

板松　賢（73）
栫山フイキク（101）
迫田　慶吉（85）
小森　信幸（65）
東　シヅエ（81）
岡元　義昭（57）
末永　和代（91）
増永　敏義（68）
向吉　シゲル（95）
日高　シズ子（84）
高橋　虎吉（95）
中村　三夫（84）
岩下　国家（61）
祝迫　陸志（65）
野元　キクエ（86）
門内　ユキエ（93）

【山川】

市山　アサエ（87）
今村　八千代（80）
谷口　吉男（86）
野口　栄一郎（45）
川口　ヨリ子（78）
和田　サチ（91）
今村　イ子（81）
宮田　サツエ（87）
福留　アキノ（83）
前田　冨雄（85）
斧谷　利計（63）
桑鶴　ミネ（85）
吉村　ユリ子（87）
鶴薗　光治（78）
松元　善郎（87）

【開聞】

入野　ヒデ（99）
濵田　廣幸（66）
矢越　次男（70）
山下　ノリ子（91）
田中　瑞穂（82）
田中　ノリ子（73）
高田　カスミ（91）
野元　義男（70）
中拂　サチエ（95）
川上　廣則（79）
末吉　秀雄（89）
濵田　秀次（83）
阿野　幸夫（75）
山下　テルミ（82）
新原　フテ（95）
上村　サチ（87）
新徳スエマツ（95）
矢越　康子（60）
吉峯　幹夫（79）
山下　サチ（90）
齊藤　幸男（76）
一氏　登（87）

【頴娃】

ご冥福をお祈りいたします。

黎明短歌会指宿支部

（平成23年10月歌会詠草）

一　新米を水ひかえめに炊きあげて味確かめる二人の夕餉　川原　ふみえ

二　食材を素早くきざみ料理する術後の嫁の回復たしか　上西園　ふじえ

三　終点と始発にいそぐ駅上にゆっくり秋陽を汲む観覧車　吉永　多美子

四　幸水は幸せの水と説明す甘くおいしいと梨の生産者　吉田　知佐子

五　ユンボの爪孫とわたしの夢壊しリサイクル店は更地となりぬ　辻　テル子

六　白むくげ和紙の薄さに咲き揃い朝風すいと触れて過ぎゆく　辰野　千鶴子

七　いつよりか夢にも来なくなりたると気づきし夜の時計のリズム　水流　節子

八　原発が安全！東電本社は福島へ社長の席は炉心の上に　外薗　隆

九　金木屑散りしく上を歩みゆくわが足音は秋深む音　片野田　健一

十　我が国の未曾有の震災受けし今唄う事こそ生きる力わく　柚木崎　イツ子

十一　連れだちて歩むとき八十歳の夫徐々にわたしに遅れてしまう　片野田　道子

お詫びと訂正

9月号5ページ「組合員資格のご確認をお願いします」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（誤）①正絹会員の方

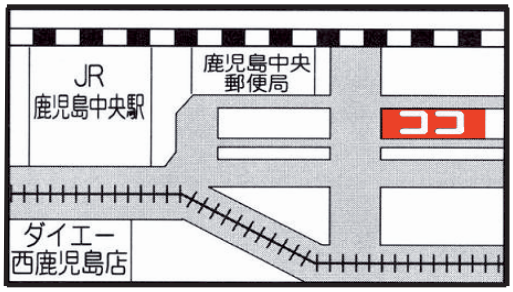
（正）①正組合員の方

ＪＡ西田駐車場のご案内

ＪＲ鹿児島中央駅周辺に、お出かけの際はご利用ください。

●年中無休　●24時間営業　●無人パーキング

8:00～23:00	30分	23:00～8:00	60分
	100円		100円



ご連絡先　**鹿児島県農協福祉事業株式会社**
鹿児島市鴨池新町15番地　(JA鹿児島県会館9階)
TEL099-258-5626　FAX099-255-9595

JAバンク

11/1㊋▶12/30㊎

ウィンターキャンペーン

冬のボーナス・他行満期の預け替えに JAの定期貯金「貯王（ちょきんぐ）」

●貯金の種類	スーパー定期
●お預け入れ金額	10万円以上
●お預け入れ期間	1年以上（自動継続型）
●金利	店頭表示金利
●取扱い対象	個人の方で新規にお預け入れの方に限ります。

こつこつ貯めて夢を実現 JAの定期積金「積王（つみきんぐ）」

●貯金の種類	定期積金
●ご契約金額コース	12万円以上
●ご契約期間	1年以上　5年以内
●金利	店頭表示金利
●取扱い対象	個人の方で新規にお預け入れの方に限ります。

プレゼント1　「貯王・積王」ご成約の方に

抽選で100名様に

5,000円相当のカタログギフトプレゼント！

【抽選について】

1. 抽選券	抽選券は、次の基準によりおつけします。（抽選番号の指定はできません。） 【定期貯金「貯王」】50万円までを1口として、以降50万円ごとに1枚ずつプラスして、おつけします。（最高6枚まで） 【定期積金「積王」】50万円コースまでを1枚、100万円コースまでを2枚、100万円を越えるコースに3枚おつけします。
2. 抽選日	平成24年1月吉日
3. 当選番号の発表	抽選日の翌営業日以降に本・支店の店頭に掲示します。
4. 期日前解約	この貯金は、期日前に解約はできません。やむを得ず解約された場合は、抽選の権利は無効になります。
5. その他	当選の権利は、当選者様本人のものとし、換金・譲渡はできません。

プレゼント2

ちょきんぎょ針なしホッチキス

他ちょきんぎょグッズプレゼント!!

※キャンペーン期間中に、一定のお取引があるお客様にプレゼントいたします。取引条件はお近くのJA窓口にお問合せください。
※商品は数に限りがございます。なくなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。

喜入地区	指宿地区	山川地区	開聞地区	えい地区
喜入支所 ☎45-1211	中部支所 ☎25-4211 新西方支所 ☎25-2015 南部支所 ☎22-3636	大山支所 ☎35-2160 成川支所 ☎34-0052	開聞中央支所 ☎32-3131	えい中央支所 ☎36-1131 別府支所 ☎38-0021 青戸支所 ☎39-0111 栗ヶ窪支所 ☎36-0069

JAいぶすき 本所 ☎35-3412